

# 第15回 定例会概要

一般質問では20名がIR(カジノを含む統合型リゾート)をはじめ、(仮称)市民ホール、防災、教育、福祉、介護、医療など多岐にわたり質問し、市側と活発な議論が展開されました。

## IR(カジノを含む統合型リゾート)の質疑から

PICKUP\_01

### 苫小牧国際リゾート構想の7か条

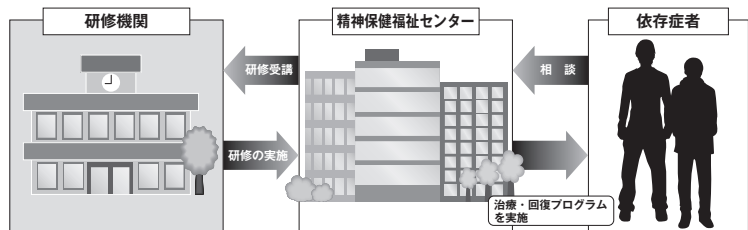
1. 北海道と苫小牧の、地域再生の構想です。
2. 世界に発信できるリゾート施設を創設します。
3. 公共投資に頼らず、民間の投資と活力を活かします。
4. 環境と共生した、21世紀型のリゾートにします。
5. 食、美術、音楽、スポーツなど、文化を大切にします。
6. リゾート以上に、「イノベーション」の場を目指します。
7. 依存症など社会的損失の最小化を目指します。

- 市側はIR誘致の優位性などに理解を!
- 議会は依存症対策や治安などに課題がある!
- ※市側と議会は慎重な議論を展開しています!

### 地域体制整備

依存症者に対する治療・回復プログラムの普及促進事業について

厚生労働省における依存症関連対策  
(平成27年度予算案)より  
回復プログラムの流れイメージ



PICKUP\_04

### 平成30年度一般会計補正予算 (第2回)

平成30年度歳入歳出予算の総額に

**5,376万2千円**追加し  
歳入歳出の総額を

**762億7,617万4千円**としました。

主なものは、

- 沼ノ端交流センター指定管理費  
2,521万6千円
- 海岸漂着物等処理作業経費  
122万1千円
- 就労自立給付金の見直し等のため生活保護システム改修  
194万4千円

PICKUP\_02

### 国・道および関係機関に 意見書を提出

- 旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める要望意見書
- 2018年度北海道最低賃金改正等に関する要望意見書
- 2019年度地方財政の充実・強化を求める要望意見書

PICKUP\_03

### 動産の取得

消防ポンプ自動車  
CD-1型  
3,283万2千円



### PICKUP\_05 任期满了に伴う 人権擁護委員の決定

松平定明氏  
岡部敦子氏